ホクコーエクシード™フロアブル

■種 類 名：スルホキサフロル水和剤
■有効成分：スルホキサフロル----------20.0%
™ コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

■登録番号：第24021号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：2017.12.25
■性　　状：淡褐色水和性粘稠懸濁液体
■有効年限：3年
■包　　装：500mℓ×20本、5ﾘｯﾄﾙ×4缶

【特長】

- 新規系統の「スルホキシイミン系」殺虫剤。
- 稲の斑点米カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイに安定した効果を示す。

【適用内容】（2024 年 11 月末日現在）

作物名	適用場所	適用害虫名	希釈倍数（倍）	使用液量（ﾘｯﾄﾙ/10ａ）	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
稲	—	ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類 イナゴ類	2000	60～150	収穫 7 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内
		ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	500	25				
			16	0.8			無人航空機による散布	
だいず		カメムシ類	2000	100～300	収穫14 日前まで		散布	
			16	0.8			無人航空機による散布	
えだまめ			2000	100～300	収穫前日まで	2 回以内	散布	2 回以内
			16	0.8			無人航空機による散布	
水田作物、畑作物（休耕田）	ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田	カメムシ類	2000	60～150	—	3 回以内	散布	3 回以内

【効果・薬害等の注意】

- 使用前に容器をよく振ってから使用すること。
- 本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布すること。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 本剤を稲に対して希釈倍数 500 倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用すること。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ること。
  - ◆ 散布は各散布機種の散布基準にしたがって実施すること。
  - ◆ 散布機種に適合した散布装置を使用すること。
  - ◆ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
  - ◆ 散布薬剤の飛散によって動植物の被害や自動車の塗装等に被害を与えるおそれがあるなど、各分野に影響があるので、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
  - ◆ ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないこと。
  - ◆ 関係機関(都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 散布器具及び容器の洗浄水等は河川等に流さないこと。また、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをすること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。